

世帯数 25,432世帯
男 31,335人
女 32,916人
合計 64,251人



発行/京田辺市
〒610-0393京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/



市特産 玉露

茶まつりに1千人

手もみを間近で見学

玉露の香りに誘われて約1千人が来場。10月2日、酬恩庵一休寺参道で茶まつりが行われました。先着700人に市特産の玉露一煎分がプレゼントされたほか、玉露の無料接待・淹れ方教室などが行われました。手もみ製茶の実演では、普段目にする機会が少ない玉露の製茶過程が間近で見学できるとあって、多くの人が足を止め、華麗な手もみ技術に見入っていました。お母さんと弟と手もみを見学していた中路絢音ちゃん(9)は、「乾いていない茶葉を触るのは初めて。楽しかったです。また来たいです」と嬉しそうに話していました(写真)。

3Rでゴミを削減

身近な取り組みから始めよう

10月は3R推進月間です。天然資源の枯渇化や地球温暖化などを防止するため、本市でも3Rを推進し、「もつたいのないの心」で循環型まちづくりを目指しています。

3Rとは、次の3つです。リデュース(廃棄物の発生抑制)物や大切に使う・ごみを減らす。リユース(再利用)リサイクル(再資源化)自分ができる身近な取り組みから始めてみましょう。

3R リデュース (Reduce) 生ごみを堆肥化する、買い物時にマイバッグを持参する、詰め替え商品や包装の少ない商品・リサイクルしやすい商品を選ぶ。

3R リユース (Reuse) 環境衛生センター甘南備園リサイクルプラザや近鉄新田辺駅東側にあるキララ店で、不要品の引き取りやリユース品の販売をしています。

3R リサイクル (Recycle) 見・引き取りに行くこともできます。新聞・雑誌・衣類・空き缶などは地域の集団回収を利用し、ペットボトル・空きビン・食品用トレイなどは分別して資源ごみの収集日に出すか、スーパーなどの回収箱を利用する。

【問合せ先】
清掃衛生課 ☎68-1288
京田辺エコパークかなび ☎27-5839

消防本部発足40周年・消防団発足60周年記念

11月13日に防災講演

地域コミュニケーション・命・地震に備える大切さ

消防本部発足40周年・消防団発足60周年を記念し、防災講演を開きます。

日時=11月13日(日)午前10時~11時(受け付けは午前9時30分から)
場所=中央公民館

講師=野島断層記念館副館長の米山正幸さん
内容=阪神・淡路大震災での自らの体験と当時の北淡町(現淡路市)の様子や地域のコミュニケーションの大切さ・命の大切さ・地震に備えることの大切さなど

定員=先着100人
費用=無料

【消防訓練・古典演技】
時間=午前11時過ぎ(防災講演終了後)

場所=田辺公園多目的運動広場
消防訓練・古典演技の見学のみ参加もできます。

【問合せ先】
消防本部消防総務課 ☎63-1125



米山正幸さん

産業祭でリユースフェア 家庭の不用品を受け付け

京田辺エコパークかなびは、11月3日(祝)の産業祭でリユースフェアを開きます。家庭の不用品を受け付け、その場で必要な人に無償で譲ります。まだ使用できる不用品・未使用品など家庭で眠っている物を持って来てください。

受付日時=11月3日(祝)午前9時~11時
場所=コミュニティホール前

対象品=食器(新品)・雑貨・衣類(新品・洗濯したもの)・ベビー用品・介護用品など

問合せ先=清掃衛生課 ☎68-1288

夏場の庁舎節電で 平均15.2%削減

夏場の電力不足による節電で、昨年(2010年)に比べ、7~9月の市役所庁舎の電力使用量を平均15.2%削減することができました(下表)。

Table with 2 columns: 電気使用量削減率(%), 7月 15.5, 8月 10.7, 9月 20.2, 平均 15.2

※平均削減率は、7~9月の電気使用量を基に計算しています。